

平成28年3月2日

各位

九州大学大学院農学研究院
環境農学部門 森林環境科学講座
流域環境制御学分野（農学部附属演習林）
准教授候補者選考委員会
委員長 凌 祥之

九州大学大学院農学研究院 環境農学部門 森林環境科学講座
流域環境制御学分野（農学部附属演習林）
准教授候補者の推薦について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は下記のとおり、農学研究院 環境農学部門 森林環境科学講座 流域環境制御学分野（農学部附属演習林） 准教授候補者を公募することになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職・人数

准教授・1名

2. 所属・専門分野

今回採用する准教授は、大学院農学研究院 環境農学部門 森林環境科学講座に所属し、大学院 生物資源環境科学府 環境農学専攻 森林環境科学教育コースおよび農学部 生物資源環境学科 地球森林科学コース担当教員となり、農学部附属演習林に勤務します。

流域環境制御学分野は、森林計画学分野、森林保全学分野、造林学分野、森林政策学分野、森林生産制御学分野と共に森林環境科学講座を構成しています。当該分野教員は農学部附属演習林（福岡・宮崎・北海道）に勤務し、森林生産制御学分野教員、技術職員と共に演習林研究部に所属し、演習林の森林管理計画を立案・実施・報告し、この計画に基づいて、演習林を活用した教育研究、演習林の管理運営を担っています。学部教育では、地球森林科学コースの講義・実習を主体に、農学部・全学部・他大学の学生を対象とした講義・実習を展開し、大学院教育では、森林・林業や環境に造詣の深い研究者や高度職業人を養成しています。研究では、演習林を森林・林業を対象とした大型野外実験施設および生態・環境に関する国内外共同研究ネットワークの観測サイトとして活用し、森林・林業・生態・環境に関する研究を先導しています。また、演習林所在地域の自治体・住民等と開催している協議会等を通じて、九州大学の社会連携や地域貢献を推進しています。

流域環境制御学分野は、森林・緑地が流域環境に及ぼす影響評価、森林・緑地の管理による流域環境制御方法の構築に関する以下の教育研究を担当しています。

1) 森林・緑地の管理による環境制御

- 2) 森林・緑地の管理による景観管理
- 3) 森林・緑地における水・物質の循環
- 4) 森林・緑地におけるエネルギー動態

採用予定の准教授には、演習林を管理運営しつつ、研究分野が進める上記の教育研究内容を継承すると共に、特に

- 1) 森林流域における物質循環の長期観測とその手法の開発
- 2) 森林・緑地における窒素・リンの外部循環過程の解明
- 3) 森林・緑地の管理による流域水環境の制御

などの森林流域における生物地球化学的循環に関する教育研究を行い得る人物を選考します。

3. 採用予定時期

教授会承認後可能な限り早い時期

4. 応募資格

- (1) 博士の学位を有する方
- (2) 上記専門分野において優れた業績と該博な知識を有し、教育研究に熱心に取り組まれる方
- (3) 演習林（福岡演習林<福岡県篠栗町>、宮崎演習林<宮崎県椎葉村>、北海道演習林<北海道足寄町>）に勤務し、演習林の管理運営を担える方

5. 分野が担当する主な授業科目（分担を含む）

(1) 大学院

・大学院修士課程

（環境農学専攻森林環境科学教育コース）

流域森林環境学、森林生態水文学特論、森林環境科学プロジェクト演習等

（国際開発研究特別コース）

Soil and Water Environment、修士論文研究Ⅰ、同Ⅱ、特別演習Ⅰ～Ⅲ等

・大学院博士後期課程

（環境農学専攻森林環境科学教育コース）

森林環境科学特別講究、森林環境科学特別実験、森林環境科学特別演習等

(2) 学部

（地球森林科学コース）

森林水文・水資源学、森林調査実習Ⅱ、卒業研究等

（国際コース）

Field Work on Bioresource & Bioenvironment 2

（担当可能な基幹教育科目）

フィールド科学研究入門、課題協学科目、基幹教育セミナー等

なお、英語による授業および研究指導も担当して頂きます。

6. 提出書類

(1) 略歴書

(2) 業績目録

- 1) 原著論文： 著者名、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁、発行年

①査読付き雑誌、②査読なし雑誌、③国際学会プロシーディングス、④その他

- 2) 総説： 著者名、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁、発行年

- 3) 著書： 著者名、題名、発行所、発行年

4) その他： 特記すべき事項（学会賞、国際学会招待講演、特許、資格等）

（3）主要論文の別刷り又はその写し（5編以内、希望があれば選考後返却）

（4）これまでの研究の概要と今後の研究に関する抱負（1,500字程度）

（5）これまでの教育の実績と今後の教育に関する抱負（1,500字程度）

※教育実績のない場合は教育に関する今後の抱負

（6）外部資金導入実績（名称、研究課題、期間、金額、代表・分担の別を記す）

（7）推薦書

※自薦の場合：自薦書および応募者の教育研究等について問い合わせできる方2名の氏名・連絡先を提出してください。

※他薦の場合：推薦書（1通）

7. 面接等

審査の過程で面接を行う場合があります。その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します。

8. 提出締切

平成28年4月15日（金）必着

9. 提出書類の送付先

〒812-8581 福岡市東区箱崎6丁目10-1

九州大学大学院 農学研究院 環境農学部門 灌漑利水学研究室

流域環境制御学分野 准教授選考委員会

委員長 凌 祥之

Tel: 092-642-2909

E-mail: yshinogi@bpes.kyushu-u.ac.jp

封筒には「准教授応募書類」と朱書きし、書類は書留またはそれに準ずる方法で提出のこと

10. その他

（1）九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神に則り、教員の選考を行います。

（2）研究院・学府・学部および演習林の教育研究概要等は、下記のホームページを参照下さい。

研究院・学府・学部 <http://www.agr.kyushu-u.ac.jp>

農学部附属演習林 <http://www.forest.kyushu-u.ac.jp/index.php>

（3）送付された資料は選考以外の目的には使用しません。

（4）勤務条件・給与等についての問い合わせ先：九州大学農学部庶務係（電話：092-642-2802）